

# JET からの手紙

## 人生を豊かに：JET ～人とつながる、和を感じる～

宮城県教育庁義務教育課外国語指導助手  
Charleen Lay (シャーリーン・レイ)

### 初めに

5年前、「外国語指導助手（ALT）の仕事が楽しそう！私もやってみたい」という軽い気持ちでJETプログラムに応募しました。その時は、それが英語教育と国際交流という、これほどまでに有意義で貴重な旅の始まりになるとは思っていませんでした。来日した2018年から2021年まで、宮城県の名取市で3年間ALTとして働きました。現在は宮城県教育庁の義務教育課で取りまとめ団体アドバイザー（ALT-PA）として活動しています。

### ALTとしての仕事

私も含めて、ほとんどのALTは教員免許を持っていませんが、他の教員同様、多くの生徒と関わるよう心がけています。職員室にいる時間を減らして、必ず授業前の休憩時間、早めに教室に入って、積極的に生徒たちと話しました。授業とは違った雰囲気、英語で若者言葉などについて雑談をしました。

放課後も、学校の部活動に参加しました。簡単なやり



名取市の学校の景色

取りから生徒に達成感を感じて欲しかったため、わざと英語が苦手な子を探して、好きなことについて簡単に会話をしたり、スポーツの審判役をして英語でスコアを数えたりしました。「今日の英会話楽しかった！やった！シャーリーン先生は私の英語を理解できた！」という気持ちから英語や海外文化に興味を持ってくれたら嬉しいです。

### ALT-PAの活動

PAの業務では、他のJETプログラム参加者から、仕事面だけでなく、生活面でもさまざまな相談を受けます。入国管理局の手続きから、お勧めの歯医者さんまで教えてあげます。特に現在は、コロナ禍でJETプログラム参加者の不安が増える一方なので、適切な情報を翻訳し、提供することで、少しでも安心し、生活と仕事がスムーズに行えると思います。

また、地域ごとにALTを集め、学校を訪ねて先輩ALTの授業を見学し、普段の授業について客観的に振り返るようにしています。具体的な提案を通訳して、授業の改善点や実践例を挙げています。

宮城県は広くて、約65人のJETプログラム参加者が県内各地に離れているため、全員が集まる機会が少ないですが、県で研修会を開催しており、多くのJETプログラム参加者が集まる貴重な機会となっています。ネットワーキングをやりつつ、大学教員の講演や先輩JETの



Miyagi JET 研修会集合写真



PA の警察官英会話授業

ワークショップを通して、ALT の仕事内容、英語教育の目標を深く理解することを目標としています。

## 文化や人ともっと触れて欲しい

私の視点から見ると、無事に活動できるということは基本で、宮城県の JET プログラム参加者に日本をもっと楽しんでもらいたいと思っています。私が開催したワークショップの多くは、東北地方の旅行や地元への支援を中心としたものでした。参加者が自分の住む地域を愛し、日本での生活を楽しんでいれば、地域社会や教える生徒のためにもっと努力しようという気持ちになると信じています。東北は、観光客があまり訪れないので、お互い交流ができればいいと思います。

私自身は日本文化、特に伝統文化に興味があり、茶道を真剣に習っています。茶道は単純に美味しい抹茶やお菓子と作法を加えただけではなく、空間の準備から、お客さんへの最高のおもてなしを通して、和の心のすべてをコッソリ見られます。そのため、2022 年の新規来日 JET オリエンテーションでは、宮城知事公館で本格的なお茶会を開きました。お茶の先生とお稽古場の友達と協



新規来日 JET オリエンテーションのお茶会

力して、当日研修会の途中で着物に着替え、お点前をしました。思った以上に大きな仕事でしたが、日本の伝統文化の一部を紹介できて良かったです。

## 日本での暮らし

実は、母国にいた頃、仙台市のことは何となく知っていましたが、宮城県のことは全く知りませんでした。英語で検索したら東日本大震災の記事しか出てきません。初めて宮城県に来たときは、不安と興奮が入り交ったような気持ちでした。

第一印象はというと、復興が驚くほど進んでいると感じました。またそれ以上に、人々の温かさに歓迎されました。この5年間で、さまざまなことを経験し、地域の一員となりました。茶道のお免状を取り、お菓子教室や陶芸教室に通い、レストランの店員さんやお客さんと仲良くなりました。宮城県の良さやお勧めの場所など、ガイドブックが書けるほど、宮城県を巡りました。

JET プログラムの最後の年になりますが、奥が深い日本文化や国際交流をもっと広げたいです。JET プログラムは私のこれからの千里の道の第一歩です。



名取花火大会



仙台光のページェント

### プロフィール



**Charleen Lay**  
(シャーリーン・レイ)

オーストラリアのメルボルン出身。モナシュ大学で法律と歴史学を専攻しながら、日本語の勉強をはじめ、埼玉大学で半年留学。当時、大学の先輩が JET プログラムに参加し、その活動を見て興味を持つようになり、JET プログラムへ参加した。将来の夢は、オーストラリアと日本をつなぐ仕事をする事。